

平成28年度第10回景観審議会デザイン協議部会 会議要旨

1. 審議会（部会）の日時、場所、出席者、議事

(1) 開催日時 平成28年（2016年）12月27日（火） 午後2時00分～同4時30分

(2) 開催場所 宝塚市男女共同参画センター 学習交流室4

(3) 出席者

・景観審議会デザイン協議部会委員

徳尾野部会長、岩井委員、三谷委員、林委員

大平委員、妹背委員

・事務局（都市整備部 都市整備室 都市計画課）

坂井部長、山下室長、下野課長、志村係長、浜崎職員、山下職員

・事業者

議事① 事業者 社会福祉法人阪神福祉事業団

設計者 株式会社山田総合設計

議事② 事業者 宝塚市長

（宝塚市教育委員会事務局 管理部管理室施設課）

(4) 議 事

議事① （仮称）ななくさ育成園移転改築設計（2回目）

議事② 長尾中学校屋内運動場改築事業（2回目）

(5) 傍聴者

なし

2. 会議の要旨

事務局： 本日の審議会（部会）は、委員6名の出席がありましたので、宝塚市景観審議会規則第6条第2項の規定により成立する旨を報告します。

会 長： 了解しました。審議を開始します。本日の署名委員は順番により、妹背委員と岩井委員です。

会 長： 景観審議会運営規程第3条第1項の規定に基づき、本日の議事は全て公開となっています。傍聴者があれば入室を承認しますが、傍聴者はいらっしゃいますか。

事務局： いらっしゃいません。

☆☆☆☆ （仮称）ななくさ育成園移転改築設計（2回目） ☆☆☆☆

会 長： 今回は2回目の協議になります。2期工事について確認したいのですが、配置図に記載されている部分に、3階建ての建物が建つ予定という事以外に情報があれば教えてください。

事業者： 記載していること以外は、現在確定している情報はありません。前回の会議でもお伝えしたとおり、建物は、3階建て、面積は4,200～4,300㎡程度の厚生施設で、利用者は約110名程度を予定しています。

会 長： 委員よりご意見やご質問があればお願いします。色彩についての意見からお願いします。

委 員： 前回の協議でお願いした点について配慮していただき、ありがとうございます。しかし、懸念しているのは屋根の色で、前回の計画から明度、彩度を下げていただきましたが、今回提示された2.5R5/4は、前回の2.5R6/6が退色したような色という印象を受けます。どうしても赤系にされるのであれば、退色に強い質の良い塗料を指定し、使用していただきたくようお願いします。

事業者： 予算のこともありますが、できるだけ配慮します。

会 長： バルコニーに設置する空調機器の配管は、カバーを使用されるという事ですが、なるべく外部から見えにくい位置に設置するようご配慮願います。

事業者： 費用的な面から、スリムダクトを使用しますが、設置位置は配慮します。

会 長： 建物の配置についての意見をお願いします。

委 員： 2期工事についても、将来協議を行うことになりますので、景観上の配慮事項について、お伝えしておきます。まず、マスタープランにもありますが、市役所前から県道に沿って樹木が並ぶ景観を、この敷地でも連続させていたいただきたいと思います。市役所側の樹種を参考にし、連続性のある景観になるよう計画してください。

1期工事の建物は、川に向かって顔をつくっていますが、2期工事では、県道に向けての顔がとても大事になってきます。ベタッとさせずに雁行させるなどして、ブレイクダウンさせた建物計画になるよう配慮してください。

会 長： 計画建物の壁面と道路境界線は、平行ではなく角度がありますので、その角度を矯正しながら、1期工事の川側で行っているような配慮をお願いいたします。また、1敷地なので、1期での景観上の配慮を踏まえ、できれば同じ設計者に設計していただく方が統一感もあり良いと思います。

設計者： 2期工事も私共が設計することになりましたら、できる限り配慮させていただきます。

会 長： 植栽についての意見ををお願いします。

委 員： 前回協議での意見について、配慮していただき、2期工事部分の南西の角に敷地内遊歩道という形で緑を多く設けられ、とても良いと思いますが、県道には街路樹がありません。道路側は、市役所側から南東側の交差点まで、緑をしっかりと連続させていただくようお願いいたします。また、南西角の広い緑地スペースは、もう少し多様な樹種で構成された方が、利用者が快適に過ごせると思います。

残念なのは、西側の駐車場へのアクセスの関係で南西角の広場と、ふれあい広場が分断されていることです。ふれあい広場のスペースが、あまり確保できないこともあり、樹種をヤマボウシに変更されましたが、3階建てと4階建ての建物に挟まれた空間では、梅雨時などには、うどん粉病が発生しやすい環境になると思います。2期の建物配置を、できるだけ西側に配置すれば、ふれあい広場の南側に抜けができますし、南西の緑道から通り抜けができるような歩行者用の通路も確保できると思います。西側の駐車場を2列に配置するなどして東側に集約し、建物を西に寄せ、利用者が散策なども楽しめるような空間の整備について検討してください。

また、建物の内側の坪庭のようなスペースは、なかなか管理が難しいと思いますが、ぜひ鉢植えなど置いて快適な環境にさせていただきたいと思います。最後に、県道と川側の植栽は、市役所側から一体的に見えるような計画とし、できるだけ変化のある厚みのある立体的な緑となるよう検討をお願いいたします。

会 長： 植栽は1期工事の完成時には、どこまで植えていただけるのですか。2期工事が2～3年先ならいいのですが、10年や15年先になるのなら、1期工事の完成時に県道沿いの植栽も植えていただかないと困ります。

事業者： 県道側に植えると次の工事に支障があるので、川沿いの建物周りのみ植えることになると思います。2期工事は、10年から15年先ではなく、3年から4年先になる予定です。

委員： 南側の県道側の外壁面をどのように見せるのかが、この施設のポイントになると思いますが、1期工事の建物に平行に建てると、県道とは平行にならないので、街並みの微妙な変化が感じられるようデザインしながら、県道と並行になるように配置した方が、街並みもきれいに見えると思いますのでご検討してください。

設計者： 検討します。

委員： タイルの目地はグレーですか。また、塗装部分は、提示されたサンプルと同じ目の粗さですか。

設計者： 目地はグレーです。塗装の目の粗さはまだ検討中です。

委員： 目の粗さによって影の入り方が変わり、色の見え方も違ってきますので、その点も含めて検討をお願いします。タイルの混色の割合は、サンプルのとおりですか。

設計者： タイルは、3色使用し、サンプルのような割合です。

委員： 東側の市道に面して植栽帯がありますが、生け垣とする場合、同じ樹種がずっと並ぶと圧迫感が出てしまいます。レッドロビンの他に、アラカシやシラカシも混植されると変化が出て良いと思いますので検討してください。

設計者： 検討します。

会長： いろいろと意見が出ましたが、丁寧に対応してくださりありがとうございます。

委員： 県道側の植栽帯を連続させるというための方法として、先ほども話がありました。東側の駐車スペースを工夫すれば、駐車場は東側へ集約でき、西側の駐車スペースがなくなるので、建物を西側へ移動できます。建物が西に寄ることにより、道路側の植栽スペースにもゆとりがでて、建物全体として

見た時も、真っ直ぐな建物よりも少し雁行させたほうが雰囲気も良くなりますし、現計画では、南に対して閉じているふれあい広場にも光が入り、広場が生きてくると思います。これは、あくまで一つの方法ですが、道路側の植栽帯を連続させることについて検討をお願いします。

会 長： 2期工事の設計者が変わった場合でも、本日の協議の議事録を確認していただき、景観に対する配慮事項を引き継いで設計していただくようお願いいたします。

事業者： ご意見をできるだけ取り入れて設計させていただきます。

会 長： 議事1については、これで協議を終了とします。

☆☆☆☆ （仮称）長尾中学校屋内運動場改築事業（2回目） ☆☆☆☆

会 長： 歩道橋と体育館との接合部の脇の、2階ホールから下へ降りる屋外階段はどのような目的で設置されているのですか。

事業者： 歩道橋で万が一何か起こった場合に、屋内を通らずに地上へ降りるためのルートの確保と、全校集会などで一時に大勢の生徒が移動する場合に、入口が一箇所ですと人溜まりができるので、人を分散させ、屋外階段を使い1階の入り口に向かうためのルートを想定しています。

会 長： 歩道橋と建物の取り合いは、屋外階段へのアクセスを歩道橋側に設けているため、中途半端にチューブの一部が切り取られた形状になり、納まりが悪くなっていると思います。チューブはチューブとして完結させ、筒形を切り取ることなく外壁面に接合させた方が、上手く納まると思いますし、美しく見えると思います。そのために、屋外階段は歩道橋側にアクセスさせるのではなく、2階ホール側にアクセスさせる方が良いと思います。

委 員： 本来は、このチューブを西側に寄せ、外壁面に正確に当たることが望ましいと思いますが、計画敷地に余裕がないために、四角の建物の中途半端な位置にチューブが当たり、チューブが建物からはみ出している状態です。その上、そのチューブを切り欠き、屋外階段に向けて横出しで通路を設けている

ので、人の動線も、芯から芯へ通路中心を通るのではなく、横滑りして動くような計画で、とても違和感があります。屋外階段は、武道場の2階ホールにアクセスするよう設置すれば、納まりが良くなり、チューブを切り欠くことがなくなるだけでも、だいぶ綺麗見えると思います。

委員： 景観上この歩道橋が一番のネックで、本校舎側も体育館側もチューブに切り欠きがあり、中途半端な形や空間がたくさんありますので、それを何とか解決していただきたいと思います。

委員： 屋外階段は、絶対必要なのですか。

事業者： 教師が体育館側の駐車場に駐車し、屋内に入らず本校舎に行くための動線も必要ですので、屋外階段の設置は必要です。

会長： 2階ホールの一部をテラス状にし、屋外階段の取り付け部分を屋外にすることはできないのですか。

委員： ホールの出入口を2mほど屋内側へ移動させれば、テラス状の屋外部分ができ、そこに屋外階段の降り口を作ればよいのではないですか。

事業者： 2階ホールの面積を小さくするということですか。

委員： そうです。階段の登り口を、1階ホールの扉の際まで北側へ移動させ、2階ホールの柱の手前で上がりできれば、屋内に入ることなく歩道橋へアクセスできると思います。そのようにできれば、チューブを切り欠く必要もなく、きれいに納まり、良くなると思います。

会長： 本校舎側のスロープとチューブの取り合いも、現状は体育館側と同じように、チューブの端が切り欠かれています。チューブの先端を1mほど延長し、チューブを切り欠くことなくスロープが接合するようにした方が、綺麗に見えると思います。

事業者： 渡り廊下の先端を延長するという事ですね。

委員： そうです。パネルの割り付けサイズ分延長すれば良いと思います。現状は、接合部分から50cmほどでチューブが終わっていますが、もう少し延ばし、チ

ューブとして成立させたいので、穴を開けて接合させると綺麗に納まると思います。

事業者： 検討します。

委員： 不要な部分と言われればそうなのですが、チューブを切り欠くよりは、綺麗に見えると思いますので是非検討してください。渡り廊下も、歩道橋と同じ円形の形状で繋がっていれば、接合部が綺麗な曲線になるのですが、今回は、四角柱と円柱なのでどうしても切り欠いた部分の見た目が悪くなってしまいます。余分かもしれませんが、渡り廊下を少し長くする方が、接合部の納まりが綺麗に見えます。

会長： 集団が移動するので、余分な部分も曲がり角の溜りになり、安全上も良いと思います。

委員： チューブを少し延すことで、見た目の印象もすごく変わると思います。

委員： パネルは1.5mピッチになっているようですので、パネル1枚分延していただくと良いと思います。

会長： エントランス周りの舗装は、ピロティー部分もアスファルト舗装ですか。

事業者： 玄関と駐輪場の間で仕上げが切り替わり、駐車場側がアスファルトで、玄関部分はタイル張りです。

会長： 前回の計画で西側に配置していたシンボルツリーを、東の玄関ポーチ側に移していただいたので、玄関ポーチ側の環境が良くなりましたが、アスファルト舗装の駐車場の中にシンボルツリーが配置されています。それよりは、エントランス広場の中に車が置いてあるように見えた方が、良いと思いますし、その方が、入学式、卒業式などフォーマルな行事を行う場としてもふさわしいと思います。少なくとも、シンボルツリーと身障者用の駐車場の辺りまでは、アスファルトではなく、タイル張りにしていただきたいと思います。費用が問題であれば、敷地の北側部分の植栽を調整し、南側のエントランス付近をもう少し豊かにしていただきたいと思います。

事業者： 検討します。

委員： 利用者は、どこを歩き、どこで集まり、どこで待機するのかを、無意識のうちにペーブメントで判断していますので、ピロティーとシンボルツリーの間などの人が集まる場所は、アスファルト舗装ではない方が良いと思います。また、同じ空間の中で一部だけ仕上げが異なると違和感があるので、駐輪場も同じ素材にした方が良いと思います。プールへの通路などは、カラーアスファルト舗装にすればコストを抑えることができますので、できるだけピロティー周りはタイル素材にされた方が、シンボルツリーも栄え、良くなると思いますので検討してください。また、シンボルツリーの下に、円形のベンチや、高めの縁石などを整備していただくと、利用者が座れるスペースとなり、良いと思います。

委員： 駐車スペースは、2台ごとに高木を配置するなどし、高木を増やしていただき、車の加重に耐えられるタイルで仕上げ、広場のように設え、シンボラントランスとして整備した方が雰囲気も良くなると思います。

身障者用駐車スペースは、横の壁が邪魔になり駐車しにくいように思います。また、できればコンクリートの屋根ではなく、目立たない透明の屋根にされた方が、余分なものがなくなり、高木も配置できますし、床がタイル張りの広々とした玄関広場になります。道路沿いの楽しさが、この部分でしか演出できないので、是非検討してください。北側の植栽などの費用を少し抑え、このエントランス空間の整備に費用をかけ、充実した玄関広場にしていきたいと思っています。

事業者： 検討します。

委員： 来客用出入口より東側や、東隣地境界沿いの屋外階段付近も含め、エントランス周りの外構は、タイル貼りとし、植栽計画と合わせ、広がりのある造り方をされると良いと思います。道路側は、フェンスを設置せず、開けた雰囲気にする方がより良くなると思いますが、学校ですので、管理上の問題もあると思います。道路側のフェンスは、出来るだけ爽やかなイメージのものにしていきたいと思っています。

事業者： 道路側は、フェンスではなく、植栽帯があり、その後ろにタイル貼りの塀を設置する計画です。

委員： タイル貼りの塀は良くないと思います。せつかくエントランス周りを広場

として仕上げるのに、塀を設置すると見えないので、内部が透けて見えるような造りにされた方が良いと思います。

委員： 使用されるタイルの色も濃いので、非常に圧迫感があり、歩行者に対しても固い印象を与えます。塀にされるのであれば、例えばスリットを設けるだけでも奥が見えますので、検討していただきたいと思います。

委員： 塀ではなくフェンスの方が良いと思います。コンクリート塀は絶対やめた方がいいです。

委員： 隣地境界沿いはフェンスを使用されていますので、防犯上はフェンスでも問題ないということだと思います。

事業者： 防犯面も考慮する必要がありますし、予算面からも検討が必要です。

委員： 不審者対応だとすれば、進入される可能性は正面だけではないですから、隣地境界脇側にフェンスを採用されているという事は、正面にフェンスを使用することも問題はないと思います。

委員： 正面のフェンスは、センスが良いものを採用していただきたいと思います。色はダークな色で、目につかない色が良いと思います。明るい色は避けてください。また、植栽帯は立ち上がりがなく、駐車場側とフラットで仕上げた方が良いと思います。植栽帯の背後に縦格子のフェンスを設置し、背後と道路側の植栽が一体的に繋がるような雰囲気にと良いと思います。防犯上の柵は設置するにしても、せつかくですので、道路側の空間と一体とし、広場のように見えるよう整備された方が良いと思います。

会長： 道路側は、コンクリート塀でなければならないのですか。

事業者： そういう訳ではありませんが、透けたフェンスとなると、コスト的にも検討が必要になります。

委員： フェンスの方が、コンクリートの壁より安くなると思いますので、検討してください。

委員： 塀にするにしても、2mピッチでスリットを入れて、透かすような工夫を検

討してください。

委員： 道路側の植栽帯は、それ程幅があるわけではありませんので、中が見える方が圧迫感も軽減されて良いと思いますが、そうすると駐車車両が見えてしまいますので、常緑の樹種をもう少し密に植えていただいた方が良いと思います。先ほど提案した、駐車場一帯を広場的に整備していただく案を検討していただき、身障者用スペースの屋根がなくなるのであれば、袖壁もなくなりますので、その横に大きなケヤキを1本植える事も可能になると思います。また、2台おきに高木を1本植えると、3本ほど高木が増やせますので、検討してください。

防犯面は、道路側にかなり密にツツジを植えられていますので、これを超え、塀を乗り越えて侵入するという事はまずされないと思います。前回の意見を反映し、シンボルツリーの位置の変更や、その他の樹種も色々と検討していただき、非常にありがたいです。

図面で緑色の部分には、何を植えられるのですか。

事業者： この部分には植栽は植えず、土のままです。

委員： 古墳周りはスペースがありますので、可能であれば、土壌を抑える効果がある芝などのグランドカバーを検討してください。北側の植栽は、全体的に樹間が小さく、本数が多いように感じます。この辺りを再検討し、南側の玄関付近を充実した計画にするようお願いします。また、北側のこのような環境には、ハナミズキはあまり向きません。アラカシやシラカシにし、プールサイド際の日当たりのいい場所は、サルスベリにした方が良いでしょう。プール横のトイレ付近も、アラカシやシラカシの常緑にした方が、冬場も目隠しになり良いと思います。また、古墳移設スペースのソメイヨシノは、成長すると枝張りが10mになることもありますので、枝や根が古墳をいじめる可能性がありますので、北西角のサルスベリを計画されている部分に配置した方が良いでしょう。

南側の井戸移設設置予定スペース付近に、リュウノヒゲを植えられていますが、この辺りですと乾燥して枯れてしまい、土がボロボロになってしまうと思いますので、芝生の方が良いと思いますので検討してください。

会長： 色彩についての意見をお願いします。

委員： 今回のような形態ですと、面白く色を入れても浮いてしまうと思いますの

で、全体の色彩はこれで良いと思います。前回よりプールの壁の色をだいぶ落としていただきましたが、まだ眩しく感じると思います。明度を6、彩度を3程度まで落とすことを検討してください。見本では、すごく濃い色だと思われるかもしれませんが、夏場、日が当たると白く見えます。また、美しさよりも、利用する人が眩しくないような配慮を優先していただく方が良いと思います。泳いでいる方が、顔を上げた時に眩しくないよう、プールの内壁だけでも変更されても良いと思います。

外壁は、武道館の濃い色と、アクセントの黒っぽい色、体育館とプールという一つの塊となり良いと思います。体育館は柱型などの凸凹があるので、影が入り、実際は一色でも見た目はいろいろな色に見えると思います。

事業者： わかりました。

委員： 身障者駐車場の近くに、屋外からアリーナへ直接入れる扉がありますが、庇が短いようですが、通風のための扉ですか。雨の日の吹き込みは大丈夫ですか。

事業者： 通風のための扉です。

委員： 屋上の太陽光パネルの光の反射や、熱については、近隣に迷惑がかからないようにお願いします。建物利用者からすれば、屋根の上なので気にはならないかもしれませんが、周辺の高い建物にお住まいの方からすれば、屋根の上も景色の一部になりますので、十分配慮をお願いします。

委員： アリーナは、柱型を出している部分と、壁として仕上げています。例えばアリーナの北西の角と、南西の角は、ステージなどが配置され、開口部がないので、壁を大きく回しこんでいますが、開口部がある面は、柱型を上手く利用したデザインにすると、全体構成としてとても見やすくなります。その論理でいくと、アリーナの北面の両隅の壁の位置を前に出して柱型を消し、両サイドの大きな壁に挟まれた中央部分は、柱型と開口部で構成すると、アリーナの構成としてまとまります。南面の西端も開口部がないので、柱型を消し、壁として仕上げて大丈夫だと思います。東面は、既にそのようなデザインになっていますし、武道館の部分も、南面の東端は壁になっているので、南西角も開口をやめ、壁にし、西面も南の角を壁にして、南東角をL型にすると良いと思いますので検討してください。

事業者： 検討します。

委員： 出入口部分の壁が前出しになっても、扉を壁と共色にすれば、扉部分が凹んでいてもあまり気にならないと思います。また、武道館の開口部については、本当にこれだけ必要なのか検討していただき、不要であれば、せっかくなのでアリーナと同じ構成で仕上げた方が、明快なデザインになり、良いと思います。

会長： いろいろな意見が出ましたが、検討していただき、少しでも良いものになるよう配慮をお願いいたします。

議事2については、これで協議を終了とします。